

(合同) 第3回学校運営部会・第2回施設整備部会 議事録

(1)日 時：令和5年9月28日(木)午後7時より、(教育会館 第4研修室)

(2)参加者：委員(16名)(2名欠席)、事務局8名

(3)内 容

①部会長あいさつ

②資料説明及び意見交換

- ・校名募集と制服・体操服のアンケート結果について
- ・新中学校校舎基本設計(案)について

《部会長あいさつ》(省略)

《資料説明及び意見交換》

(校名募集と制服・体操服のアンケート結果について)

部会長 ・それではレジメに従って会議を進めていきたいと思う。最初に、本日の部会の進め方について事務局から説明をお願いする。

事務局 ・次第の方をご覧いただきたい。本日は3点のことについて、ご意見をいただき協議していただきたいと思っている。1つは校名募集結果について、2つ目が制服体操服アンケート結果について、3つ目に新中学校校舎建設基本設計(案)についていろいろご協議をいただければと思っている。詳しい説明は後ほどさせていただく。ちなみに、校名募集と制服体操服アンケートを7月の終わりから9月15日にかけて行い、校名の方は、885件の応募をいただいた。制服体操服アンケートについては、585件の回答をいただいている。本日の流れだが、時間が限られているので、資料の説明をさせていただいた後に、2つのグループに分かれて議論をいただいて、その後また集まっていたら情報や結果を共有したいと思っている。一応の流れとしては、説明を今から大体7時40分ぐらいまでの間にさせていただき、その後1時間ほど8時40分ぐらいまでグループで話をさせていただいて、また集まって話し合われた結果を報告していただくというような流れでさせていただきたい。どうぞ、よろしくお願ひしたい。

部会長 ・これまでの説明を聞いて、質問やご意見などはあるか。それでは事務局から資料の説明をお願いしたい。

事務局 ・資料1. 勝山市立中学校 校名募集 結果報告について説明

・校名の選定についての手順

募集結果を踏まえ再編準備委員会総務部会で候補を10候補程度に絞り市内の教育機関に在籍する児童生徒による投票を行う。

・カテゴリー別

地名に由来するものが18種類

勝山の歴史だとか、人物に由来するような名前が17種類

勝山の恐竜に由来するものが46種類

勝山の自然環境に由来するものが69種類

統合に由来をしたような名前が65種類

その他教育理念であるとか理想とかの名前が161種類

885件のうちの326件は、漢字の勝山

- この後のワークショップ会議の中でご協議いただきたいのは、376種類から10種類をどう絞るかということ。
- 事務局原案としては3票以上のものをまず候補とする。それから、1票とか2票のものであっても、総務委員の皆さんにご提案いただくものをこの候補に加える。そしてカテゴリーごとに並べてカテゴリーごとに1個ずつ選んでいくと10種類選べる。
- 資料2. 勝山市立中学校制服・体操服アンケート結果について説明
- 新中学校の制服は85%があったほうが良い、15%がなくても良い。
- 制服の着用については、毎日着用する52%、制服以外を着用する日があっても良い32%、どちらでも良い16%
- 制服で重視する点は 暑さ寒さ対策71%、デザイン71%、機能性71%、丸洗い対応53%、経済性51%、ジェンダーフリー対応39%
- 制服の型はブレザー型が26%、選択可23%、現在の詰襟・セーラー服19%、新たな詰襟・セーラー服18%、型や色のみを指定13%、その他2%
- 制服が必要かどうかということについては、85%の方が必要
- この後の協議の中でも、制服を設定することを前提にしてご議論いただければと思う。着用の頻度についても多くの方が毎日着用する、あるいは時々違う日があってもを含めると、80%以上の方がほぼ毎日着用するという前提で作っていったらどうかという意見である。ご協議いただきたい部分は制服の型についてである。
- 一見するとブレザーが多いようだが、新しい詰襟セーラー服とか、現在の詰襟セーラー服を加えると逆転してしまう。小学生や保護者、教職員の傾向はほぼ一致していて、2つの詰襟セーラー服を合わせてもブレザーの方がやや多い傾向だが、中学生だけが他の属性の方々とは違う反応をしており、どちらでも選べるようにしてほしいというのが突出しており、そして中学生の答えは、現在の詰襟とか新たな詰襟がいいを合わせると、非常に多くなる。
- 昨日先生方が集まっていたワークキンググループ会議で検討いただいた。現在中学生のみが実際に詰襟を着ているわけで、今着ているものでいいのではないかというような反応をしているのではないかとご意見をいただいている。ワークキングチーム会議の先生方の方からは、セーラー服と詰襟を決めている時点で既に男女が違うという位置づけをしているのはいかなものだろうか、ジェンダー対応とかジェンダーレスとかを考えてブレザーでいけばいいのではというようなご意見。それから子ども達のアンケートの中にも意見が出ていて、暑さ寒さ対策をしようと思うとセーラー服は非常にしにくい。暑いから脱ぐというわけにはいかない。中にベストを着るとかにしてもブレザーのようなものがないのではないかと。また女の子が冬場寒いからズボンを履く場合についてもセーラー服にズボンというのはなかなか相性が悪いので、ブレザーにしておいた方がいいのではないかと。また今の中学生はこの数値だが、これから実際に着用するであろう小学生の意見というのを優先していくべきではないのか。小学生がブレザーという意見が多いわけだから、ワークキングチーム会議としてはブレザーの形で進めてはどうかとご意見をいただいている。

- ・こういった意見も参考にさせていただきながら委員の皆様方にはこの後の協議でこれから仕様書を固めて提案していただく業者を募集する際の仕様書を定めるときにブレザーの形で提案していただきというのかブレザーまたは詰襟で2種類に提案していただきというのか、どうしていくべきなのかということをご議論いただければと思う。
- ・この詰襟セーラー服とか、ブレザーとかの仕様書ができると、1月から2月くらいまでの間に業者に提案していただく品物を実際に作っていただいて、12月頃に各小中学校、高校にも、現物を並べて子ども達に投票してもらう。その結果、どれがいいのかということを決めて、年度内に決定していくという形を取りたい。令和7年度からの部分的導入を考えると、今年度中にその形を決めて、来年度はその準備に充てなければいけない。来年度の秋くらいから実際に採寸をしてとなると、こういった日程で進めない間に合わないのので、このような形で業務を進めてさせていただいている。令和7年度から移行機関として導入をするということについては95%の方が賛同いただいている。
- ・体操服について、それから指定すべき用品については、今後校則を決めるとか体操服を定めるとか、仕様書を定めるときに使っていくときの参考にしていきたいと考えている。

(新中学校校舎基本設計(案)について)

事務局 ・次に新中学校の基本設計(案)について説明をさせていただく。お手元のA3横長の資料をご覧ください。これは基本設計というもので、昨年度策定した基本計画を踏まえて、校舎の配置や構造、教室等の諸室のレイアウト、備えるべき機能や設備内外のデザインなどを設計図としてまとめていくもので、今回、校舎の具体的なイメージが明確となるものである。今年度に入って、4月から6月下旬までのプロポーザル審査会を経て設計業者を選定した。本日はその設計を担当していただいている株式会社木下設計、石黒設計事務所、株式会社技研設計の3者の設計協同企業体から、木下設計に来ていただいている。今回は説明をお願いしたい。なお資料は会の終了後回収させていただきます。どうぞ、よろしくをお願いしたい。

木下設計 ・資料3. 新中学校校舎基本設計(案)について説明

- ・1階：1年生教室と学年支援室、職員室、保健室、相談室、トイレ
- ・2階：2年生教室と学年支援室、特別支援室、通級教室、トイレ
- ・3階：3年生教室と学年支援室、教科探究室、生徒会室、放送室、トイレ
- ・昇降口：高校生の昇降口と動線、中学生の昇降口と動線
- ・メディアセンターと多目的室：機能と配置、空間
- ・地下通路と動線
- ・給食室：配置と動線

(動画視聴)

事務局 ・これからのワークショップでの協議についてはただいま説明のあった教室の過不足や配置や間仕切り、メディアセンターとか多目的室の空間や仕様、さらに地下通路の導線と仕様、昇降口等についてお願いしたい。各グループで60分、司会者と記録をお願いして、その後発表をお願いしたいと思う。よろしくをお願いしたい。

部会長 ・これからグループに分かれて話し合いをしてもらおう。60分という、今7時45分ぐらいなので8時45分ぐらいまでになる。8時40分ぐらいにして55分ぐらいにさせていただきたいと思う。まず、Aグループの方は施設の方を中心に話していただく。30分施設の話をして校名、制服とやっていく。Bグループは校名制服について例えば20分くらいずつ話し合っていて、最後に施設について話し合っていたらと思う。多分時間は足りないと思うので、優先するところを話し合っていたらと思う。ではグループに分かれていただき、8時40分に集合していただければと思う。よろしくお願ひしたい。

委員1 ・基本設計のところだが、多分皆さんから結構質問があると思う。今聞いただけで、これはどうなるのか聞きたいことが出てくる。グループの中に業者の方が入っていただきたい。

事務局 ・ではAグループの方はこの部屋で、Bグループの方は第5研修室で願ひしたい。

(グループに分かれて協議)

部会長 ・それでは各グループの発表を行いたい。まずAグループから願ひしたい。

委員2 ・Aグループの方は基本設計の方から協議を始めて一番雪のことが皆さん心配されていたので対策を設計に盛り込んでいってほしい。学習が大事だから教室に力を入れてほしいということで教室に関しての設計について意見があった。楽しく学校に行けるようになってほしいとか、交流できる場所がもっとあるといいという意見もあった。施設についての主な点は以上になる。校名については3票以上の校名で十分ではないかとかすでにあるものは削っていいのではないかという意見があって全体的には反対の意見はなかった。制服についてはAグループの中でもブレザーが総合的にいいのではないかという意見があったことと女子の中間服のこともあってセーラー服はなかなか難しいのではないかという意見があった。ただアンケートの結果が詰襟の方が多くなっているということでどう説明していくのか、高校生は両方経験しているので高校生の意見を聞いた方がいいのではないかという意見があった。

部会長 ・ではBグループの方にお願ひしたい。

委員2 ・Bグループは校名制服の方から話をさせていただいた。校名については事務局案の通り3票以上をまず選んでさらに総数の意見から選んでいく方法が一つ、8票以上でちょうど10個になるので8票以上の10個を基本にしてそこから総務委員に一つずつぐらい1から7票の少数のところから推薦をいただいて候補を決めたらどうだという2つの案が提示された。制服については、最初、委員の中でもブレザーがやはり先ほどのA班と同じような理由で良いのではないだろうかという意見もあったが、アンケートの結果もあるのでブレザーが良いと思うが、業者からサンプルを出すときには詰襟も出してもらってはどうかという意見だった。校舎の点については、こちらの方も10分ぐらいしかなかったので、皆さんからいろいろな意見をいただいたが、やはり冬の降雪時の対策をどうするのかとか、先生の視点だと特別支援学級が2階なので情緒不安定な子に安全対策をしっかりしてほしいとか、掃除が大変ではないかという意見があった。またメディアセンターの空調をしっかりしてほしい、大階段の使い方を当初想定したような使われ方ができるよう

	<p>にしていてほしいということと、中庭の管理とか、1階の1年生の教室が入口から近いので不審者の安全対策等をしっかりしてほしいといういろいろな意見をいただいた。</p>
部会長	<ul style="list-style-type: none"> ・以上の発表を踏まえて、質問や意見はあるか。ないようですので、一旦事務局にお返しする。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・まず、校名の方が、Aグループの方は事務局案でいいのではないかと、Bグループはもう一つ別案が出たのでどうさせていただくとよろしいか。
部会長	<ul style="list-style-type: none"> ・校名について、事務局提案は3票以上ということだが、Bグループから8票以上でもいいのではないかと意見が出た。どちらの方を優先するのか、それともいったん3票以上とするというのがあるがどうか。では挙手で決めたいと思う。3票でいいのではないかと、8票でいいのではないかとこのことを考えていただく。8票以上になると10個を絞れる、プラス7票以下のところからこのメンバーが推薦できるということになる。そのベースが10なのか、それとも3票以上の20何個ということになるのか。どちらもメンバーの方は、推薦できる権利はある。これが候補に出た方がいいというのがあれば何個でもあげることができる。では事務局が提案する3票以上で決めた方がいいのではないかとこの方は挙手をお願いする。(2人) 8票以上で決めた方がいいのではないかとこの方は挙手をお願いする。(13人) 挙手の結果より8票以上をベースとして進めたいと思う。次に制服についてどちらのグループでもブレザーの方がいいのではないかとこの意見がはじめはあったが、アンケート結果を重視すると、まずは両方を提案すべきではないかという意見になっていったと思う。これはまずは業者の仕様としてどちらの制服も見てもらおうという形でよろしいか。反対意見がないようなので、事務局の方にそういう形でお答えいただければと思う。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・まとめさせていただくが、まず校名の方は、8票以上をベースにして総務委員の皆さんは、10月第1週を目途にこれがいいというものを挙げていただく。そのご案内をさせていただくので、10月6日、第1週目までで、これがいいというものを挙げていただきたいと思う。ご準備の方、よろしく願いしたいと思う。また、制服体操服については、今お決めいただいたとおり、両方の案を提示して子ども達に投票してもらおうというような形にまとまった。次回それに向けての仕様書を作成して、その仕様書を学校運営部会の方で検討いただくという運びになるので、よろしく願いしたい。施設に関しては、今いただいた資料を参考に、加えられるものは加えていくことで進めさせていただきたいと思う。
部会長	<ul style="list-style-type: none"> ・最後にこれ以外にも意見や質問はいかがか。では、そろそろ終了としたいと思う。最後に事務局の方にお返しする。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・遅くまでご協議いただいた。今後の予定は次回10月13日の金曜日に、第2回の総務部会と第4回の学校運営部会の合同部会をさせていただきたいと思う。それでは本日はこれで終了させていただきたい。お忙しい中、どうもありがとうございました。

- 資料1. 勝山市立中学校 校名募集 結果報告
 資料2. 勝山市立中学校制服・体操服アンケート結果
 資料3. 新中学校校舎基本設計(案)→会議後回収